

# 看護呼吸療法チーム



呼吸療法チームは、呼吸ケアの質の向上を目的に専門的な知識、技術の普及を行うことで急性期医療の質の向上に日々努めています。

## ◆目標◆

1. 呼吸に関する統一したケアの提供ができる
2. 院内の呼吸回数測定率：100%を目指す
  - RRT（院内急変対応チーム）と協働し、急変予兆のサインとして呼吸回数の重要性を啓蒙
  - 早期警告スコア（NEWS）の導入
3. ★集中治療部門
  - 人工呼吸器からの早期離脱を目指す
    - SAT（自発覚醒トライアル）とSBT（自発呼吸トライアル）の実践
    - 早期リハビリテーション、腹臥位療法の実践
  - ★病棟部門
    - 気管チューブの適切な管理ができる



## 多職種協働でラウンド

### 人工呼吸器安全ラウンド

稼働中の人工呼吸器が安全に使用できるように、機器点検をはじめ患者中心の安全環境を実践の場で提供できるようにしています。

（臨床工学技士、クリティカルケア特定看護師）

### 呼吸リハビリラウンド

人工呼吸器装着患者さんが人工呼吸器から早期に離脱し、苦痛が緩和され回復できるベストプラクティスを実現するために、多職種でカンファレンスを行います。

（麻酔科医師、呼吸器内科医師、理学療法士、臨床工学技士、クリティカルケア特定看護師、主治医、担当看護師）

## 患者さん・ご家族の方へ

「呼吸ケア」を通して、急性期にある患者さんへ「より良き医療看護の提供」ができるように日々尽力していきます。